



路上のエンターテイナー

ちんどん通信社のちんどんバラエティショウ

ちんどん屋の始まりは、江戸時代末期の大坂・千日前といわれております。

以来150有余年、今でも日本のどこかの街角で、太鼓の音を響かせています。

オールド世代には懐かしい街頭宣伝音楽隊、若年層にはクールで真新しいストリートパフォーマー「ちんどん屋」による、他では見ることのできないステージをお贈ります。

ちんどん通信社の「ちんどんバラエティショウ」は、豊富なレパートリーを誇るちんどんミュージックに加え、唄あり踊りあり大道芸ありと、まさにバラエティに富んだステージをご披露します。昨今は、海外からの観光客をお迎えするパーティなどでも、大好評です！



ちんどん太鼓とは？

締太鼓、大胴、鉦の3つをセットにしたちんどん屋のオリジナル楽器。一説によると、その昔アメリカのドラムセットを模して作られたとか？歩きながら叩けるのがミソです！

【ちんどん通信社プロフィール】

1984年設立。大阪谷町六丁目を拠点に現在メンバー20人を擁する、日本最大のちんどんカンパニー。代表の林幸治郎は、毎年富山で開催される「全日本チンドンコンクール」で、最多優勝回数を誇り、海外公演も30回を超える、全国ちんどん業界の牽引力…現在も、居酒屋などの宣伝で町をまわり、現場の最前線で活躍中です。

【ショウの内容について】

ちんどんバラエティショウには、決まった進行台本や構成はありません。

お客様の年齢層やパーティの趣旨、当日の会場の雰囲気などから、曲目やトークの中身を決めていきます。

息のあった演奏に、唄や踊りが加わり、場合によっては曲芸や寸劇、珍芸奇芸などで構成されます。ご希望の演奏曲や出し物などあれば、どうぞご相談ください。

【編成・人数について】

楽器は、ちんどん太鼓、ゴロス(大太鼓)、管楽器(クラリネットなど)、バンジョー、アコーディオンなどから、ベストな組み合わせを選びます。

20~30分程度のステージであれば、3~4人編成で十分。多くの出席者、大規模な会場であれば、それなりの編成も用意可能ですので、どうぞご相談ください。



【近年の「ちんどんバラエティショウ」出演経歴】

大阪市シカゴ市姉妹都市提携45周年イベント／日本臨床細胞学会総会 懇親会

小野田 熊野神社春季大祭／桃谷高校芸術鑑賞会／TKC全国大会レセプション

Manulife生命保険インセンティブツアー／日本外来小児科学会年次集会・懇親会

万博公園EXPO'70パビリオン「今よみがえる万博とチンドン」／東吉野村敬老会

友綱部屋千秋楽祝賀会／東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫妻の集い

横尾忠則現代美術館「歩くポップアート！チンドンが誘う美術の最高調」など